

「伝統と文化の尊重」～我が国や郷土を愛する態度を養う～

全教科での取り組み ●教科の内容や特性に応じて、我が国や郷土が育んできた伝統や文化への理解と愛着を深める内容を積極的に取り上げています。							
国語	書写	社会・地図	算数	理科	生活	家庭	保健
<ul style="list-style-type: none"> ●伝統的な言語文化に親しみ、日本語の豊かさ美しさを味わう単元や教材を、系統的に配置しました。 ●「日本の言の葉」 →1下 p.80, 2上 p.114, 3上 p.82, 4下 p.96, 5年 p.104, 6年 p.180 等 ●「日本語のしらべ」 →2上 p.26, 3下 p.34, 4下 p.88, 5年 p.140, 6年 p.78 等 ●巻末付録に、各巻の学習内容に応じたテーマで全国各地の言語文化を紹介する「日本の〇〇」を設けました。 ●「日本の俳句」→3上 p.158 ●「日本のかるた」→4上 p.146 ●「日本の伝統芸能」 →6年 p.262 等 ●我が国や郷土の伝統や文化に関わる題材を随所に取り上げました。 ●「ふろしきは、どんなぬの」→2上 p.75 ●「町について調べてしようかいしゅう」 →3下 p.110 ●「くらしの中の和と洋」→4下 p.55 ●「和の文化を受けつぐ—和菓子をさぐる」→5年 p.143 等 ●世代を越えて読み継がれる名作物語を多数掲載しました。 ●「かさこじぞう」→2下 p.69 ●「ないた赤おに」→2下 p.148 ●「モチモチの木」→3下 p.125 ●「ごんぎつね」→4下 p.9 等 	<ul style="list-style-type: none"> ●毛筆教材では、書き初めを中心に、伝統や文化を感じられる文言を積極的に選定しました。 →3年 p.28-29「正月」、5年 p.14-15「きずな」、6年 p.45-48「伝統を守る」等 ●童謡や古文など、伝統的な言語文化に関する文をなぞり書きする教材「書いて味わおう」を、各学年に1か所ずつ設定しました。 →1年 p.36「『花さかじいさん』のうた」、2年 p.36「いろはうた」「春の七草」、3年 p.31 俳句、4年 p.31「百人一首」、5年 p.34-35「竹取物語」「枕草子」「おくのほそ道」、6年 p.34-35「論語」「春暁」 ●日本の伝統産業である筆・和紙・硯・墨の作り方を紹介しました。また、広島県熊野町の筆職人の方のインタビューの様子を掲載し、日本の伝統産業を第一線で支えている方の声を紹介しました。 →3年 p.21「どうやって作るの筆・和紙・すずり・すみ」、p.49「筆にこめられた思い」 ●書き初めの意義や歴史について解説しました。 →3年 p.28, 4年 p.28, 5年 p.24, 6年 p.24 	<ul style="list-style-type: none"> ●各地域や我が国のすぐれた伝統や文化を教材として取り上げるとともに、伝統や文化の保護・伝承に関わる人の姿を随所に提示しました。 ●6年の歴史学習では、文化に関する学習内容を充実させました。 →6上 p.40-47「貴族のくらし」、p.58-65「今に伝わる室町文化」、p.90-99「町人の文化と新しい学問」 ●文化に関わる単元の中で、「文化」コラムを随所に設けました。 →6上 p.62「守り伝えるべきもの」、p.93「マネもゴッホも」等 ●児童が、伝統文化の継承について考えられるようにしました。 →6上 p.64「室町文化を体験してレポートを書こう」等 ●第3学年から歴史や文化に関わる単元を設けました。 →3上 p.100-121「かわってきた人々のくらし」 ●地図帳では、日本のすべての世界文化遺産について、写真付きで詳しく取り上げました。 →p.71-72「日本の歴史と文化—世界文化遺産—」 	<ul style="list-style-type: none"> ●学習内容と関連づけて、日本古来の伝統や文化に触れて愛着がもてるように教材を充実しました。 ●九九の由来→2下 p.38 ●昔の長さの単位 →2下 p.64-65, 6年 p.182 ●算数用語・記号に関する漢字の成り立ちや意味 →3下 p.43, 4上 p.67, 5下 p.111, 6年 p.181 ●そろばん →3下 p.106-108, 4上 p.86-87 ●日本の名産・名所 →4上 p.88 ●和算 →4下 p.112, 5下 p.117, 6年 p.217-219 ●日本の偉大な数学者など、算数・数学の発展に寄与した人を取り上げました。 ●関孝和が求めた円周率 →5下 p.87 ●曾呂利新左衛門 →5下 p.117-118 ●阿部楽方さん(魔方陣) →6年 p.215 	<ul style="list-style-type: none"> ●我が国において古くから受け継がれている知恵や工夫、技術、文化を取り上げました。 ●風のはたらきを知る身近な場面の例として「こいのぼり」や「たこあげ」を取り上げました。 →3年 p.94-95, 98 ●月や星の学習で、七夕の物語や、月の模様のとらえ方、日本での月や星座の呼び方を紹介しました。 →4年 p.62-64, 73 ●暖められた空気が上へ動く性質を利用している例として、秋田県の伝統行事の「紙風船上げ」を紹介しました。 →4年 p.155 ●天気に関することわざや言い伝えを紹介しました。 →5年 p.8, 25 ●水溶液の水を蒸発させて溶けている物を取り出す学習内容に関連させて、伝統産業の塩づくりを紹介しました。 →5年 p.110 ●地震や火山の噴火による災害について、過去の被害を現在に伝え災害に備える知恵を紹介しました。 →6年 p.127 	<ul style="list-style-type: none"> ●身近な地域に親しみや愛着がもてるように、季節や地域の行事に参加したり、それらに関わる人々の思いに触れたりする学習活動を充実しました。 ●地域に伝わる伝統行事、節気や節句 →上 p.48-49(夏), 86-87(冬・お正月), 下 p.6-7「春のくらし」、44-45「夏のくらし」、64-65「秋のくらし」、86-87「冬のくらし」 ●身近な地域に親しみや愛着がもてるよう、地域の様々な場所や人々と、繰り返し関わる学習活動を充実しました。 ●身近な公園 →上 p.36-37(夏), 64-65(秋), 94-95(冬) ●「むかしから つたわる あそびを たのしもう」 →上 p.88-89 ●「どきどき わくわく まちたんけん」→下 p.21-29 ●「もっと なかよし まちたんけん」→下 p.69-76 ●「つたわる 広がる わたしの生活」→下 p.77-85 	<ul style="list-style-type: none"> ●伝統的な日本の生活文化を「日本の伝統マーク」で紹介しました。 ●「道具や器、茶葉の産地、いろいろなお茶」 →p.11 ●「受けつぎたい日本の食文化」→p.29 ●「ご飯」→p.30 ●「みそ汁」→p.32 ●「漆器」→p.33 ●「米を使った料理」→p.34 ●「いろいろなだし」→p.34 ●「ふるさとのみそと料理」 →p.34 ●「さき織り」→p.59 ●「ゆかた、じんべえ、扇子、麦わら帽子、うちわ、ぞうり」→p.73 ●「あずまぶくろを作る」 →p.81 ●「天王寺かぶら」→p.97 ●「もてなしの心」→p.100 ●「おせち料理」→p.101 	<ul style="list-style-type: none"> ●我が国の伝統的な運動や遊びを紹介しました。 →3・4年 p.3, 12, 5・6年 p.13 ●地域の人々とのふれあいの場面を紹介しました。 →3・4年口絵1-2, 5・6年口絵1, p.3, 8, 12, 46-47 ●自分の地域について調べる活動を紹介しました。 →5・6年 p.23, 27, 46-47, 49